

1987 (毎月1回行)

2月号

(村の面積)

332.60km²

発行所 福井県大野郡和泉村

広報 いずみ

(昭和62年2月1日現在)

村の人口	
総人口	1,063人
男	541人
女	522人
出生	2人
死亡	0人
転入	3人
転出	12人
世帯数	343世帯



九頭竜かまくらまつり

みんなで越美北線を利用しよう

「税」の申告準備を！ 申告期限は三月十六日です

三月十六日(月)は住民税・所得税の申告期限です。今年も次の日程により受付(説明)を行います。申告は正しく、早めにしてください。

申告にあたり、次のことを調べておいてください。

- 一、所得金額
 - ①給与支払報告書。
 - ②営業、その他の事業収入金額及び必要経費。
 - ③農業所得(田畑の耕作面積)。
 - ④所得から差し引かれる各種控除額
- 二、所得から差し引かれる各種控除額
 - ①雑損控除。(災害・盗難などで損害を受けたときの証明書または参考となる資料)
 - ②医療控除。(受けた方の氏名と支払先の領収書または証明書)
 - ③社会保険料。(各種年金の掛金、健康保険料など)
 - ④生命保険料。(一口九千円以上は領収書または証明書)
 - ⑤個人年金保険料も控除されます。
 - ⑥小規模企業共済掛金。(領収書または証明書)その

62年度分 住民税申告受付日程表

月日	曜日	時間	場所
2・25	水	9:11~30	多目的集会施設
2・26	木	9:11~30	大納公民館
2・26	木	13:16~30	中竜支所
2・27	金	9:11~30	後野公民館
2・27	金	13:16~30	役場和室
2・28	土	9:11~30	"
3・2	月	9:16~30	"
3・3	火	9:16~30	"
3・4	水	9:16~30	"

ほか配偶者、扶養、障害者寡婦(夫)などの控除が受けられますので申告もれないようにしてください。

⑦申告には必ず印鑑を持参してください。

⑧所得税の確定申告及び還付請求も同時に受け付けます。

交通事故による出動 昨年を大きく上回る

昭和六十一年中の村内での救急活動状況は、出動件数五十六件(前年に比べ十件増加)搬送人員五十六名(前年に比べ十一人増加)で主に、交通事故と急病が増えています。

事故種別の搬送人員の状況は、一位は昨年と同じく交通事故で二十名、二位は一般負傷の十六名で、これも昨年と同じでした。

症病程度で分けると、重症十四名、中等症二十七名、軽症十四名、死亡一名となっています。

出動件数を曜日別に分けてみますと、週末に多く、月別では九月、八月、一月の順番で多くなっています。

表1 救急活動状況

		60年	61年	前年比 増減
交通	出場件数	10	17	7
	搬送人員	11	20	9
労働災害	出場件数	5	3	△2
	搬送人員	5	3	△2
一般負傷	出場件数	15	15	0
	搬送人員	14	16	2
自損行為	出場件数	—	1	1
	搬送人員	—	—	0
急病	出場件数	9	18	9
	搬送人員	9	15	6
その他	出場件数	7	2	△5
	搬送人員	6	2	△4
合計	出場件数	46	56	10
	搬送人員	45	56	11

表2 曜日別出動件数

	交通	急病	一般負傷 他	合計
月	1	1		2
火	2	3	3	8
水	2	3	3	8
木		1	2	3
金	1	3	1	5
土	4	5	4	13
日	7	2	8	17

民生委員婦人がオムツづくり

民生委員婦人部は、一月二十八日、村内の寝たきり老人や一人暮らしの老人を対象に、オムツづくりを行いました。

作業は毎年行われているので、各家庭からミシンなどを持ち寄り、ネル地の寝巻二組、オムツ六十枚を作りました。

婦人部では、高い割合で高齢化を迎えている村の現状から、少しでも不自由をしてい



国鉄バス運転さよなら会
昭和二十年からの歴史閉じる



一月三十一日を以って、国鉄バス大野自動車営業所管内の全路線が廃止され、昭和二十年からの歴史を閉じました。廃止に伴い三十一日、九頭竜湖駅で、国鉄バスさよなら会が行われました。

式には国鉄中部地方自動車局長をはじめ関係者や地元の人達が出席、最初に局長より廃止への経過説明を受けた後、村長が永きに渡り、公共交通の柱として住民の足を守って

きた国鉄に対して感謝の意を述べました。

この後、さよなら乗車中竜線で実施され、村長をはじめ、朝日・大納保育所の児童や廃線を惜しむ住民達が乗車しました。

国鉄バス廃線に伴い、村では四月十日から村営バスを運行します。

細部については、三月号でお知らせいたします。

村民スキー大会の成績

種目	部	優勝	2位	3位
ス ラ ウ ン ド 生 一 般	男子 1部 (1~2年生)	水谷 亮 (朝日) 18秒6	嶋崎 寛 (大納) 39秒9	
	男子 2部 (3~4年生)	川瀬 浩司 (朝日) 28秒5	松林 努 (朝日) 41秒9	洞口 寛 (朝日) 49秒9
	男子 3部 (5~6年生)	田中 和忠 (朝日) 36秒4	野尻 一也 (朝日) 40秒9	米倉 宇治 (朝日) 42秒1
	女子 1部 (1~2年生)	尾崎 宏美 (大納) 15秒1	山出 雪子 (大納) 24秒6	嶋田 あゆみ (朝日) 28秒8
	女子 2部 (3~4年生)	谷 彩江 (朝日) 28秒5	御堂河内裕美子 (朝日) 33秒3	尾崎 百恵 (大納) 33秒9
	女子 3部 (5~6年生)	林 加織 (朝日) 36秒4	古川 恵理 (朝日) 40秒1	京谷 久美子 (朝日) 54秒7
	男子	氏家 孝 43秒9	清家 重幸 56秒2	
	女子	新井 亜矢子 42秒3	平野 由香理 43秒5	明石 由香利 43秒6
	男子30歳未満	松井 英隆 39秒0		
	女子	中内 雅希代 43秒8	新屋 喜美江 55秒3	小沢 圭子 1分5秒
ク ロ ス カ ン ト リ ー	男子 1部 (1~2年生) 700m	嶋崎 寛 (大納) 6分53秒	水谷 亮 (朝日) 7分45秒	
	男子 2部 (3~4年生) 700m	桜川 辰徳 (朝日) 4分21秒	川瀬 浩司 (朝日) 4分37秒	古川 純也 (朝日) 4分45秒
	男子 3部 (5~6年生) 1,400m	長嶋 昌治 (朝日) 7分19秒	田中 和忠 (朝日) 7分32秒	米倉 宇治 (朝日) 7分39秒
	女子 1部 (1~2年生) 700m	尾崎 宏美 (大納) 5分56秒	田中 友美 (朝日) 6分56秒	嶋田 あゆみ (朝日) 7分8秒
	女子 2部 (3~4年生) 700m	谷 彩江 (朝日) 4分39秒	山本 千晴 (朝日) 4分45秒	中村 孝江 (朝日) 4分58秒
	女子 3部 (5~6年生) 700m	林 加織 (朝日) 3分50秒	谷 直子 (朝日) 4分11秒	古川 恵理 (朝日) 4分21秒
	男子 2,100m	中野 耕造 10分36秒	土屋 哲史 11分19秒	嶋 光聴 11分34秒
	女子 1,400m	吉岡 則子 8分5秒	吉岡 千賀子 8分37秒	吉本 亜紀 9分6秒
	一般 700m	河合 佐 7分48秒	松田 秀憲 8分0秒	

第十回村民スキー大会が八日、九頭竜スキー場で開かれ、クロスカントリーの二種目に

第十回村民スキー大会

併せて百五十人が出場しました。成績は次のとおりです。

第1回 九頭竜かまくらまつり

雪像あれこれ

第一回「九頭竜かまくらまつり」が一月三十一日、一日の両日、九頭竜スキー場を中心に開催されました。

当日は、かんじき競争や餅つき・たいまつ滑降・雪合戦大会など多彩な行事が行われました。

今年は暖冬で雪不足のためまつりのシンボル、かまくらや雪像づくりには、ブルドーザーやダンプカーなどを使って、大量の雪が集められました。

朝日駅前周辺につくられた雪像は、村内の各種団体及び小・中学校の協力でつくられたもので、今年のと・ウサギをはじめ、特産の穴馬カブなど大小十二基が立ち並び、国道を走るマイカーなどが、お気に入りの雪像といっしょに、記念撮影する場面が見受けられました。





